

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名	鈴木公啓	所属	東京未来大学
研究集会等名称	よそおい・しぐさ研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 のべ 11名 (うち認定心理士 1名) 非会員 のべ 9名 (うち認定心理士 2名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>本研究集会は、よそおい (装い・粧い) やしぐさ、ふるまい等、広い範囲の外見と評価に関するテーマについて検討することを目的としている。</p> <p>2014年度は2回の研究会開催を関東および関西それぞれに企画した。</p> <p>■第17回「顔形態と化粧が対人印象に及ぼす影響」 日時：2014年11月30日(日)16:00～18:00 会場：聖心女子大学2号館3階 人間関係研究室 話す人：九島紀子 (i.d. Producing Studio/立正大学大学院) 参加者数：10名</p> <p>■第18回「少女マンガにおける『デカ目』志向とそのルーツ」 日時：2015年2月20日(金)16:00～18:00 会場：立命館大学梅田キャンパス 第一教室 話す人：増田のぞみ (甲南女子大学) 参加者数：9名</p> <p>公開企画であり、他分野の研究者も含め、関連研究を紹介・共有する上で一定程度の成果が得られたと考えられる。参加者数自体はそれほど大きなものではないが、新規参加者もあり、当該研究テーマにおけるネットワークの構築には一定の役割を果たしたといえる。今後も地道に活動を続ける中で、本領域が、心理学全体に提供できる知識を蓄積していくことを目指す。</p>		

2015年 3月 30日

日本心理学会研究会

年度会計報告書

研究会名称 よそおい・しぐさ研究会

研究会番号 14009

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2014年11月30日	講師謝礼	¥20,000
2015年2月20日	講師謝礼	¥10,000
支出合計		¥30,000